

矢小だより

第10号
令和5年7月4日
由利本荘市立矢島小学校

校内授業研究会

6月29日（木）、中央教育事務所及び出張所の指導主事の先生をお迎えして、授業研究会を行いました。今回は、3年生の算数「あまりのあるわり算」、6年生の道徳「復興のシンボルを私たちの手で」を見ていただきました。



3年生の算数は、問題の内容に合わせてわり算のあまりをどう処理して答えを出すか、子どもたちにとって悩ましい問題でしたが、半具体物を使ったり友達と相談したりして解決まで根気強く頑張りました。6年生の道徳では、地震によって被害を受けた熊本城の復興に関する教材を基に、友達との意見交流を通し、働くことや社会に奉仕することについて深く考えることができました。

ご指導いただいた指導主事の先生方からは、子どもたち同士、子どもたちと教師の信頼関係が成立していること、そのことをベースにした学び合いができていることなど、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。



【3年算数】



【3年算数】



【6年道徳】



【6年道徳】



保小連絡協議会



6月27日（火）、矢島保育園の真坂園長先生と1・2年生の保育園での担任だった畑澤先生にお越しいただき、保小連絡協議会を開催しました。

保育園の先生方には、はじめに1年生の授業参観をしていただきました。小学校に入学して3ヶ月弱ですが、保育園の先生に成長した姿を見てもらおうと、子どもたちはとても張り切って授業に臨んでいました。また、2年生も同様に、元気に頑張っている姿を見てもらうことができました。

その後、行った協議では、子どもたちの生活や学習の様子について意見交換を行い、たくさんの情報を共有できてとても有意義な会となりました。



3年自転車教室



7月1日（土）、3年生のPTCAで自転車教室が行われました。由利本荘警察署の方からご指導をいただき、点検、乗り方、交通ルール、マナーなどについて学ぶことができました。

子どもたちと保護者の皆さんが一緒になって自転車教室を行うことにより、親子で交通安全について考えるよい機会となったと思います。

開催にご尽力いただきました3年部のPTA役員の皆様はじめ保護者の皆様、指導していただいた警察署の方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

